

ひびき



好日苑本館屋上から撮影しました

新年の挨拶

心春待
つ待

習字が得意な
ショートステイ
利用者様の作品です

響会広報誌

第76号

令和5年1月
(年4回発行)

理事長 小林信正

謹んで新春お慶びを申し上げます

皆様には新しい年を健やかに迎えたいと存じます

今年の幕開けも、穏やかな晴天に恵まれ、初日、出も見事な
ものでした。

お陰様で、響会も二十五年目をつがなく迎えることができ
ました。ひとえに皆様ご支援とご協力、賜物と深く感謝申し
上げます。

今年も、コロナウイルスの感染が予想されますが、響会は、感
染予防に全力をあげてまいりますので、引き続き、面会制
限など、ご協力をお願い申し上げます。

また、今年も、換気設備更新工事や離床センサー付き電動
ツドの導入などを行う予定しております。

今後、「安心と暖かさ」の提供に努力すると共に、平穏な毎
日を大切にしながら、研鑽に励み、介護質向上に努めて参
りますので、一層ご指導とご協力ほど、よろしくお願い申し
上げます。

令和5年 元旦



次世代介護機器を試しています

次世代介護機器は未来の介護のために必要です。好日苑では昨年度より厚生労働省の委託事業である「介護ロボット等の効果測定事業」に参画しています。入居者様を対象として選定し、昨年度は移乗介助ロボットでの実証を、今年度は排泄支援機器《DFree》にて効果測定を実施しました。利用者様に合わせた適切なタイミングでの排泄支援を行い、トイレでの起き出しによる転倒事故予防や失禁によるシーツ交換等での負担軽減を目的としています。



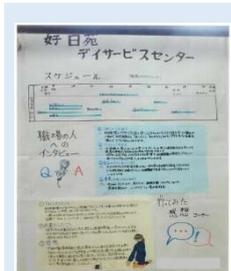
ありがとうございました

この度、大田区主催第2期介護予防応援事業に参加しています。響会として好日苑ケアプランセンター+好日苑ヘルパーステーション+地域包括支援センター上池台チーム、そして、地域包括支援センター南馬込と地域包括支援センター馬込チームが選定され、23チーム中、5チームの優秀チームが選定。その中の3チームが響会となりました。後日、表彰式が行われる予定です。改めてお知らせ致します。

生徒さんからの声

令和4年度も地域の都立高校や区立中学校の体験学習の受け入れを行い、体験後の活動報告(アンケート)をいただきました。一部ご紹介します。

- 主に掃除をしましたが、コロナ禍なので綺麗にしてあげたいと思いました
- 入居者の方とお話するのはとても楽しかったです
- 入居されている方から色々なアドバイスをもらいました
- ご高齢の方とのお話はゆっくりと大きな声で話すと良いことを学びました
- 職員さんはいつも動いていて大変な仕事だと思いました
- チームワークが大事な仕事だと思いました …等々



体験後に生徒さんがポスターを作成されました

令和4年度ボランティア懇親会

いつもボランティアの皆さまにはご尽力いただき、誠にありがとうございます。コロナ禍にて開催できずにいましたボランティア懇親会ですが、今年度は感染対策を講じ、3月末での開催を検討しております。ささやかではございますが、ボランティアの皆さまへ日ごろの感謝の気持ちをお伝えできればと考案中です。



いつも感謝の気持ちを忘れずにいたいですね



好日苑お正月メニュー



おせち盛り合わせ



鮭と鱈のお刺身



ビーフシチュー

広報誌はホームページからも閲覧可能です



昨年8月から入居者様のコロナウイルスへの感染を確認してから、皆さまにはご心配をおかけしております。収束したと思うと新たな感染者の発症を確認し、中々完全なる収束がみえず現在に至っております。

このような状況を鑑み、当施設では適切な感染対策を行い蔓延防止に尽力しております。

感染対策としましては、個人防護具の着脱が非常に重要となるため、定期的な施設内研修を開催し、職員一人一人の感染対策スキルの向上を目指しております。また、何においても一行為一消毒を心掛け、



現時点で終わりの見えない収束に向かって、日々、徹底に努めてまいります。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



(新館1階より
職員の手作りです)
特別養護老人ホーム
好日苑



2023年もみんなで楽しく過ごしていきましょう



新しく
理学療法士が
入職しました!

初めまして！令和4年11月に入職しました理学療法士の佐々木綾子と申します。これまで病院や介護老人保健施設、訪問看護などでの勤務を経験してきました。今回経験したことのない、特別養護老人ホームでの勤務にはまだまだ毎日の仕事が新鮮です。

これからたくさんの利用者様がお元気に過ごせるよう、理学療法士としてサポートしていきたいと思ひます。



よろしくお願ひします

【 令和4年度スタートにあたり 】

(事業計画より抜粋)

住み慣れた地域で、自立した生活と「安心と暖かさ」を感じ取れる生活をし続けていただく為に【好日苑多機能型居宅介護】と称して、響会方程式を駆使した日常生活支援を「通い」「訪問」「宿泊」サービスを組み合わせ、また、馴染みある職員が横断的・一体的にサービス提供を行うことを土台にして、環境の変化がなく安心感を持った在宅生活をし続けていただく一翼になれるよう、努めていきます。

本年もよろしく申し上げます



(私たちデいのキャンディーズ)

好日苑
デイサービスセンター

今年も楽しく過ごしていきましょう！



新年飾り



2023年カレンダー



12月はクリスマスイメージしたイベント食です



得意の手品をやっと披露できたよ♪



【令和4年度スタートにあたり】 (事業計画より抜粋)

住み慣れた地域で、自立した生活と「安心と暖かさ」を感じ取れる生活をし続けていただく為に【好日苑多機能型居宅介護】と称して、響会方程式を駆使した日常生活支援を「訪問」「通い」「宿泊」サービスを組み合わせ、また、馴染みある職員が横断的・一体的にサービス提供を行うことを土台にして、環境の変化がなく安心感を持った在宅生活をし続けていただく一翼になれるよう努めていきます。



好日苑
ヘルパーステーション

今年のご目標

体調管理をして無理をしない 竹井
ストップ飽食！腹八分目 池田

今年もよろしくお祈りします



利用者本位の視点で提供されるサービスは、施設への通い(デイサービス)を中心とした宿泊(ショートステイ)や訪問(ヘルパーステーション)です。

例えば通いであれば、利用者様は定期的に施設へ出向き、日常生活の支援や機能訓練などを受けます。また介護者の体調不良や数日の外泊などが発生する場合は、数日間施設に宿泊することも可能です。



ケアプランセンターの介護支援専門員が利用者様の立場に立った居宅サービス計画を作成し、必要に応じて「通い」「宿泊」「訪問」のサービスを組み合わせることで、在宅かつ住み慣れた地域で生活が継続でき、馴染みのスタッフからサービスが受けられ、環境の変化もなく安心感が得られます。

【令和4年度スタートにあたり】 (事業計画より抜粋)

住み慣れた地域で、自立した生活と「安心と暖かさ」を感じ取れる生活をし続けていただく為に、ケアプランセンターの介護支援専門員が【好日苑多機能型居宅介護】の考え(※響会方程式を駆使した日常生活支援を「訪問」「通い」「宿泊」サービスを組み合わせ、また、馴染みある職員が横断的・一体的にサービス提供を行うことを土台にして、環境の変化がなく安心感を持った在宅生活をし続けていただく一翼になる)を駆使した、居宅サービス計画を作成していきます。



好日苑
ケアプランセンター

2023 私達の抱負

今年もよろしくお祈りします

転倒注意！
自転車運転も
注意します！
そして…洗濯
機新調したい
山岡

朝活をして
有意義な時
間を過ごし
たい 関

仕事でも私
生活でも今
より気配り
ができる人
になりたい
小菅

ゆっくり！
落ち着いて！
出来ることか
ら…
整理整頓！
高橋

支援センター

今回は上池台地区での活動の様子をご紹介します

- ・六郷
- ・西六郷
- ・上池台
- ・嶺町 / シニアステーション東嶺町
- ・馬込 / シニアステーション馬込
- ・南馬込 / シニアステーション南馬込



上池台全員集合！
よろしくお願いします！



～シニアレッスン～

JA 健康長寿倶楽部にて、年4回開催
共催：JA 健康長寿倶楽部
地域包括支援センター久が原・上池台



第3回（10月開催）は
介護保険についてみんなで勉強！
椅子ヨガで気持ち良い汗を流しました。



～上池台 くるるの会～

毎月第3水曜日 14時から ゆる～く開催中
場所：ウエルシア大田上池台店内
ウエルカフェ交流スペース

- ・「きく」「みる」「する」を
実践する健康セミナー
- ・11月はみんなで
「ボッチャ」をしました！



活動を
ご紹介

～活動紹介～



地域包括支援センター上池台

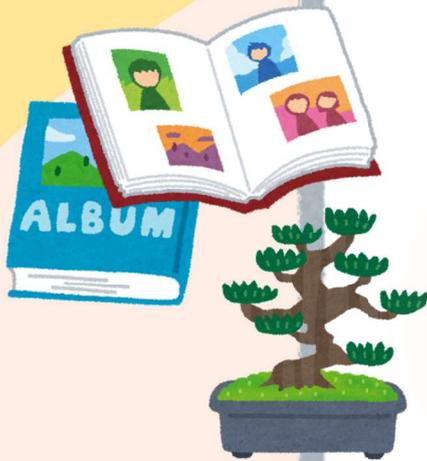
～シニアオープンカレッジ～

ゆうゆうくらぶ洗足にて、年4回開催
住み慣れた場所でいつまでも生き生きと生活できるよう
生活に必要な情報を発信中♪



暮らし・情報

第3回（11月開催）は
生前整理について
みんなで学びました。



～雪谷地域連携懇談会～

民生委員・児童委員や雪谷地区内の
医療介護従事者、福祉の行政職員が集まり、
「認知症」「災害対策」について意見交換をしました。

認知症の認知度が低い事や
災害時の心配事など
地域の課題が沢山見えてきました。



上池台の





安心して利用していただきたい 好日苑デイサービスセンター 関 雅宏 (2005年4月入職)

福祉の世界に入ったきっかけ

元々は保育士の専門学校に行くつもりで学校を決めていたのですが、色々調べていくにつれて進路が揺らぐようになっていきました。専門学校には保育科の他に介護福祉士学科もあり、それなら介護を勉強してみようかな?と、進路を決めています。こんな感じの軽い気持ちで選んだ学校生活は、全てにおいて新鮮でした。

好日苑を選んだ理由

実習先が好日苑で、実習中に新館 OPEN のことを知り、とても気に入り当時の特養課長に相談したところ「気になるなら面接受けてみたら?」と、声をかけて頂いたことがきっかけです。働き始めてからは、とにかくがむしゃらでした。私の新人時代は同期が多く、どのフロアにも同期が配属されていました。今では考えられないですね。私は従来型の本館4階に配属されましたが、同期も一緒でしたので、日中の勤務で早遅番が同期ということも普通でした。新人同士でしたので仕事はわからないもの同士。頼りになる先輩達がいないと、自分たちで考えていくしかなく、そうなるとコミュニケーションは必然です。仕事が終わってもよく同期と話しをしていました。必然的なコミュニケーションのおかげで同期との仲はグッと縮まったと思います。

忘れられない出来事

一つは食事介助中に喉に詰まらせてしまった利用者様がお亡くなりになってしまったことです。この方は居室担当(以下居担)として関わらせて頂いた方でした。私は茫然自失で情緒は不安定となり、その後もどうしていいのかわからない日が続いていましたが、お亡くなりになられた利用者様のご家族様から、「本当にありがとう」と、声をかけて頂きました。この一言に私はとても救われ「この仕事をやっていかないといけないんだ」と、気持ちを立て直すことが出来ました。

二つ目は看取り介護です。看取り介護は利用者様の最期に関わる大切な時間ですが、同時に寂しくもあり、怖くもあり、複雑な気持ちになります。でも、居担だった利用者様を初めてお看取りさせて頂いた時に、心から「ありがとうございました」と、思うことが出来ました。看取り介護はとても大きな経験です。

どちらの出来事も居担のことですが、それぐらい居担というのはCWにとって重要なのだと思います。

私が思うデイサービス

私は、昨年2月より特養から在宅へ部署異動し、今、デイサービス介護係長として、生活相談員を兼務しています。異動からもうすぐ1年経ちますが、まだまだわからないことばかりです。今まで、デイサービスは元気な方が来られるイメージを持っていましたが、実際イメージ通りの方は僅かで、むしろ、施設に入所する?在宅生活を継続していく?というはざままで暮らしている方が多いと感じました。

相談員は外との繋がりを持ち関係性を結ぶことが大きな役割です。私は相談業務を通して、利用者様、ご家族様のニーズにあったサービスを提供できることが、今あるべきデイサービスなのかなと、思っています。当センターの良さは食事やレクリエーションで、こちらを楽しみに利用して下さる方々もいらっしゃいます。今まで行ってきたことも大切にしながら、皆さまのニーズに答えられるようにしていくためには、私達の質の向上も求められ、私も含めた職員一同、知識や技術をもっともっと身につけていかないとはいけません。研修等への参加も積極的に行い、スキルを磨き、利用される方々が安心して『また来たい!』と、思っただけのデイサービスを目指していきたいです。

※文章内、特別養護老人ホームは全て特養で記入しています

表紙のことば

響会からは富士山がよく見えます。こちらの富士山は本館4階から撮影しています。

ご寄付をいただきました ありがとうございました

(令和4年10月1日~令和4年12月末日迄
お受付分敬称略)

李 明光

厚く御礼申し上げます



心の小箱

をご活用下さい

(玄関ホール)

ご意見・ご要望・お気づきの点などお気軽にお寄せ下さい